

令和7年度 かほく市立河北台中学校 学校評価計画書						肯定的な回答、()内の数はより肯定
重点目標	具体的な取組	主担当	現 状	評価の観点	達成度判断基準 C又はDの場合、再検討	備考
1 学力向上に向けた取組の充実	① 校内研究会の充実 ・ 教科の見方・考え方に基づく「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた研究及び実践 生徒指導の4つの視点を重視したわかる授業の実践	研究主任 学習研究委員会	・	【努力指標】教職員 生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問・指導をしている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【満足度指標】生徒 授業は分かりやすい	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【成果指標】生徒 授業では、互いの考えを出し合い、話し合う活動を通じて、自分の考えが深まっている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	② 1人1台端末の積極的・効果的な利活用 ・ 教科における学びを深める活用	学習指導部	・	【努力指標】教職員 授業の中で、ICTの効果的な活用を工夫している。	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【努力指標】教職員 授業の中で生徒を見取り、具体的な支援や更に伸びる動きかけをしている	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
	③ 学力調査の有効活用 ・ 学力調査結果を分析し、学力向上プランに基づく指導の徹底と検証 ・ 評価問題の有効活用	教務 教科代表	・	【満足度指標】生徒 授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる (R7県目標値95%)	A:90% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【努力指標】教職員 学力向上ロードマップや学力向上プラン、学校評価に基づく指導をしている	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
				【成果指標】生徒5 授業では、「自分と同じ(違う)」「なぜだろう」「その根拠は?」など考えながら聞いている	A:80% B:75%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	④ キャリア教育の視点を重視した取組推進 ・ 将来の夢や希望を持つことができる指導の工夫 ・ 総合的な学習の時間の指導の工夫	総合担当 学年会	・	【努力指標】教職員 授業の最後に「まとめ・振り返り」「適用・活用」を意識して行っている	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
				【満足度指標】生徒 将来の夢や目標を持っている	A:90% B:80%以上 C:75%以上 D:70%未満	
				【努力指標】教職員 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
2 自己指導能力の育成を目指す生徒指導	① 基本的な生活習慣を高める指導の徹底 ・ 自然な挨拶、清掃、ペル学等の行動(生徒会や学年プロ委の活動の活性化により充実を図る)	各教科 学年会	・	【努力指標】教職員 生徒が計画的に学習を進めるための指導や支援を行っている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【成果指標】生徒 計画的に家庭学習をすすめることができている	A:80%以上 B:75%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【満足度指標】生徒 将来の夢や目標を持っている	A:90% B:80%以上 C:75%以上 D:70%未満	
	② 生徒指導の機能等を生かした、生徒一人一人の自己指導能力の育成 ・ 特別活動や帰宅ホーム等を活用した体制づくり ・ 学級内の対人関係や集団活動・生活をする際のルールづくりや生徒相互に認め合うリレーションづくり 失敗から学び、次の挑戦に活かすための振り返りの漏判か定着させよ	生徒指導部 生徒指導委員会	・	【成果指標】生徒 学校や家庭・地域でしっかりと挨拶や会釈ができる	A:90% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【満足度指標】保護者 お子様は、学校へ行くのが楽しいと言っている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	③ いじめ・不登校への適切な対応と教育相談の充実★ ・ 日々の見取り、毎月のアンケート調査や教育相談を活用した生徒の悩み等に組織で対応 生徒理解に基づく予防的・開発的生徒指導によるいじめ・不登校等の未然防止、早期発見、早期対応 ・ SC、教育相談員、関係機関等と連携した教育相談体制の充実 校内教育支援センター「Sルーム」の整備	生徒指導部 学年主任	・	【成果指標】生徒 いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思う	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
				【努力指標】教職員 いじめや不登校傾向等がないか、生徒観察と理解に努めている	A:90%以上 B:85%以上 C:80%以上 D:80%未満	
				【満足度指標】生徒 学校へ行くのは楽しい	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
	④ 組織的な特別支援教育の推進 ★ ・ 学校全体で組織的計画的な支援を進めための校内支援体制の充実 ・ 個別の教育支援計画、個別の指導計画等に基づく指導・支援の充実	生徒指導部 特支科	・	【満足度指標】保護者 お子様は、学校はよく理解し、指導している	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【努力指標】教職員 生徒を認めたり、励ましたりしながら長所を伸ばす指導をしている	A:100% B:90%以上 C:80%以上 D:80%未満	
3 信頼される学校づくり	① コミュニティー・スクール制度の積極的な活用 ・ 外部人材の有効活用 ・ PTAや生徒会と連携したボランティア活動の実施	教務 学年主任 生徒会	・	【成果指標】教職員 様々な体験活動において、外部人材が有効活用されている	A:100% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【満足度指標】生徒 授業や行事で専門家の人の話や活動は、より勉強になる	A:90%以上 B:85%以上 C:80%以上 D:80%未満	
	② 楽極的な情報発信と学校公開 ・ ホームページや学校だより等の充実 ・ 校区内の小学校への出前授業や学習揭示等の情報発信 ・ 新聞等の投稿を活用した豊かな心の育成	教務 学年主任	・	【努力指標】教職員 学校だよりやホームページ等で、教育活動や生徒の姿を発信している	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	③ 小中連携の推進 ・ 校区の小学校との授業参観 ・ 小中9年間を見通した共通取組の推進	教務 生徒会	・	【成果指標】保護者 学校からの便りやHPで学校の指導方針や子ども達の様子などがわかりやすく伝わってくる	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【努力指標】教職員 学校は小中連携を積極的に進めている	A:90%以上 B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	④ 人材育成と教育の質を高める働き方改革の推進	① 若手ミドルリーダーの育成の計画的実践 ★ ・ 若手教員をメンターとした若手研修会の実施 ・ 校務分掌等をペタランと若手がパティを組んで進めていく	教頭 学校評議会委員会	【成果指標】教職員 若手ミドルリーダーの育成が充実している	A:100% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
				【成果指標】教職員 学年や分掌等の取組について、教職員間の共通理解が図られている	A:100% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	② 業務の効率化の取組の推進 ・ 業務内容の見直しと、業務量の平準化 ・ ICTの効果的な活用	校長 教頭 教務	・	【成果指標】教職員 定時退校時刻や定時退校日を意識して業務を進めるなど、働き方改革に努めている	A:100% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満	
	【成果指標】教職員 ICT環境の整備で、業務が効率化されている	A:100% B:80%以上 C:70%以上 D:70%未満				